

6/5

2013年第1140号

(毎月5、15、25日発行)

会敬 協 保 医 協 会  
志 岐 幸 1-2-33  
府 人 浪 速 区 幸 町 1-2-33  
行 市 浪 速 区 幸 町 1-2-33  
大 電 話 (06) 6568-7731 (代 表)  
大 阪 市 浪 速 区 幸 町 1-2-33  
定 価 年 間 10,000 円 月 1,000 円  
http://osk-net.org/  
1977年5月23日第三種郵便物認可

# 社会保障守る方針を可決

## 会員に役立つ協会づくりと2本柱で

協会は、第51回定期総会を5月26日、大阪市内で開き、活動方針や予算などのすべての議案を可決した。小澤理事長は、あいさつで「政府の社会保障制度改悪やTPPなど、どんな困難があっても患者と開業医を守るために全力を尽くす」「社会保障としての歯科医療を実現する」と表明した。総会後は、元外務省国際情報局長の孫崎享氏を講師に市民公開講演会「戦後史のタブーに迫る」を開き、会員や市民ら約1500人が参加した。(4面に関連記事)



患者・開業医を守る方針などを可決した第51回定期総会=5月26日、大阪市内

1号議案「情勢、2011・12年度活動まとめ、13・14年度活動方針案」について説明した。山本之副理事長は、窓口負担軽減や診療報酬改善を目指して取り組む「保険でよい歯科」署名への協力を呼びかけた。2号議案「12年度決算報告案」、3号議案「収支差額処理案」、4号議案「13年度予算案」は、三井泰正副理事長が報告。運動費を昨年の実績に基づいて増額計上したことを説明した。

山上紘志氏を顧問にすることを辻本勝副理事長が提案した。参加者から5月18日に開いた評議員会の報告を求め、意見や、議案の配布方法について意見があり、小澤理事長らが答弁した。審議の上、すべての議案を賛成多数で可決した。評議員会で選出された理事・監事を報告した。総会では、平川光彦氏(吹田市)が議長を務め、張村善紀氏(堺市)

と南端理伸氏(大正区)が副議長を務めた。講演会では、孫崎氏が「自民党に投票すればTPPや原発を進めること」が副議長を務めた。講演会では、孫崎氏が「自民党に投票すればTPPや原発を進めること」が副議長を務めた。

### 国会行動 歯科医療改善めざし要請

署名1750筆を提出



山下芳生参院議員(左)に署名を手渡す中村理事

が参加した。面談に応じたのは、山下芳生参院議員(共産)と宮本岳志衆院議員(共産)の2人。山下氏は「口腔内の健康が全身の健康につながるという歯科医療の重要性について」

て、いつも学ばせてもらっている」と述べ、窓口負担引き下げや歯科保険の給付範囲の拡大を求める署名など合計1750筆の紹介議員を快諾した。宮本氏は、地元選出の議員が自民、民主、維新と変わる中で、「地元自治体でも国政とのパイプを共産党に求める動きが広がっている。憲法を国政に生かし、社会保障充実のためにがんばりたい」と話した。同日、「待合室から訴えます!」皆保険を守る政治を!院内集会が開かれ、与野党各会派から9人の国会議員・秘書が参加した。(2面に要請議員一覧)

### 歯界

北朝鮮にとっても幸運なことは、石油資源がないことだ。石油が豊富ならばアメリカはイラクの場合のようにたつた理由を捏造し、ぼこぼこに攻撃していただろう。

アベノミクスで景気回復を実感している国民は少ない。所得は増えず、物価は上がっている。それに消費税増税や医療改悪が迫ってくれば、国民的な大反響が起るのではない。3本の矢と称して進める「成長戦略」

### 基軸 日本の行方と新福祉国家②

神戸大学名誉教授 二宮厚美



アベノミクスの名の経済政策が目的とするのは、デフレ不況を打開することである。デフレ退治が安倍政権の主要課題になったのは、2014年4月予定の消費税引き上げには、「経済状況の好転」が前提条件とされていたためであった。デフレ不況がドラダラと続

いている状況のもとでは、消費増税を実施することができない。この圧力がデフレ打開に向けたアベノミクスを呼び起こしたのである。そこで、アベノミクスの「3本の矢」は「デフレ不況打開」を標的にしたものとなる。

3本の矢が見事に、的確の真ん中に命中し、デフレを解決するかどうか。問題は、アベノミクスの矢がこの的を射抜く

められる。すなわち「国民所得の低下」大衆的消費の低迷「内需不振」という流れが、デフレ不況の真因である。これがほぼ定説であるといつてもいい。問題は、アベノミクスの矢がこの的を射抜く

のであって、一般の市場に流れ込むかどうかは、日銀の政策では決まらなからいからである。実際には、市場の資金需要が高まらなければ、デフレも不況も打開することはできない。そこで、いま日

第2の矢は、公共事業バラマキである。だが、これは大衆的消費の回復にはつながらず、せいぜいのところ、土木・建設業界の景気を刺激することに過ぎる、的をかすめる程度に終わる。国民から

にのみや、あつみ 1947年生まれ。京都大学大学院博士課程中途退学後、大阪外国語大学を経て、神戸大学発達科学部教授に就任。2012年から同大学名誉教授。

(つづく)

(図) アベノミクスの3本の矢

3本の矢	具体的政策内容	帰結	矢の性格
①量的金融緩和策	日銀による大量の資金供給	バブル化	的に届かぬ
②機動的財政支出	10兆円規模の公共事業バラマキ	財政悪化	的をかすめる
③成長戦略	世界で一番企業の活動しやすい国	企業天国	的を外れる

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)